

第53回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

1 日 時

平成23年4月13日 10時00分

2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

3 配布資料

第53回宮城県災害対策本部会議資料

4 議事要旨

○阿久津内閣府大臣政務官

- ・昨日総理記者会見で管内閣総理大臣が発言していた、①被災住民の要望を尊重すること。
- ②全国民の英知を結集させる。③未来志向の復興を目指す。と3つの原則を発言しこの原則に沿って「震災復興構想会議」を開催し、村井災害対策本部長にも参加してもらい青写真を作る。
- ・一部抽象的な発言であるが、宮城県と同じ思いである。
- ・東日本大震災被災者生活再建支援金の手続きの迅速化について、市町村の協力をお願いしたい。

○村井災害対策本部長

- ・宮城県内産の農作物の放射能測定結果について、4月11日に採取し、12日の測定結果によると、全て国の基準値を大幅に下回った。
- ・宮城県の農作物は安全であり安心して食してほしい。今後は環境生活部長より報告される。
- ・海水についても測定結果が出次第発表される。
- ・東日本災害対策本部会議について、急いでの調整事項も少なくなった為、場合によっては

現場対応もあり、本部会議を開催しないこともあるがご了承願う。

○小野寺危機管理監

- ・死者7,884人,行方不明者8,025人である。
- ・これまで仙台市,東松島市が調整中であったが,数字公表した。
- ・都市ガス,水道の復旧,気象情報等については,資料のとおりである。

○今野総務部長

- ・復旧・復興寄付金及び義援金について,25億円超である。

○伊藤企画部長

- ・新幹線,盛岡新青森間を本日から10往復で運行開始した。
- ・仙山線,山寺山形間を本日から9往復で運転再開した。

～ 緊急地震速報 ～

○小泉環境生活部長

- ・福島第一原子力発電所事故に係るモニタリング結果,ほぼ横ばいである。

○岡部保健福祉部長

- ・医療チーム総勢120チームである。
- ・活動ボランティア総数総勢1,829人である。
- ・生活福祉資金(緊急小口資金)12日より南三陸町も受付開始した。

○河端経済商工観光部長

- ・特になし。

○千葉農林水産部長

- ・4月12日に「海区漁業調整委員会」が開催され、5月31日まで操業停止指示を発動した。
- ・塩釜港にて、震災後初めての漁船入港をする。

○橋本土木部長

- ・災害査定業務について、復旧復興に向けた災害査定の大幅な簡素化をする。
- ・仙台空港アクセストンネルの早期被災調査着手を目的に、東京航空局が空港駅側からの瓦礫撤去に着手する。
- ・仮設住宅の対応について4月13日付けで、度重なる余震による地割れ発生のため、一部建設中止する。(女川町2ヶ所、石巻1ヶ所)

○自衛隊

- ・特になし。

○竹内警察本部長

- ・遺体75体収容する。
- ・遺族に6,865体、市町村701体引き渡しする。
- ・一部の都県で別の遺体を引き渡したのこと。事後的確認を含め科学的判断を行った。
- ・「行方不明者相談ダイヤル」の1ヶ月間の状況について報告する。
- ・20回線から50回線179人体制で行っている。
- ・身元不明者の112人のご遺体の確認ができた。

○消防庁

- ・本日、緊急消防援助隊117隊429人活動中である。
- ・ヘリ5機で対応する。

○海上保安庁

- ・潜水調査17隻で実施予定である。

○東北電力(株)

- ・停電世帯約92,000戸(停電率約6%)である。

○東北経済産業局

- ・ガソリンスタンド稼働率89%。建物被害のないガソリンスタンド稼働率100%である。
- ・4月11日の実地調査結果について、調査した21店舗全て営業していた。

○小林教育長

- ・人的被害について、死者生徒・児童248人+職員15人である。
- ・当面校舎を使用することのできない小・中学校44校(小28校, 中16校)で対応する。

○伊藤企業局長

- ・浄水機関について仙南8市町に送水開始する。
- ・仙塩地区2市4町は4月16日に復旧予定である。

○村井災害対策本部長

次回は4月14日10時00分に開催する。